

# 明日の大地

北海道新篠津高等養護学校

学校だより

平成30年度第5号 2月22日発行

Tel 0126-58-3280

HP <http://www.shinko.hokkaido-c.ed.jp/>

## 「置かれた場所で咲きなさい」

教頭 越田 淳

少し前のことになりますが11月の新高祭では、各学年が舞台発表を行いました。どの学年も共通して、「仲間を信じること」や「人を思いやること」などが、テーマになっていて、見ている人たちを魅了する発表でした。

その中で、2学年が発表した「夜のピクニック」では、「置かれた場所で咲きなさい」や「くれない族」のフレーズが扱われていました。これらは、ノートルダム清心学園理事長の故渡辺和子さんの著書「置かれた場所で咲きなさい」の中に書かれている、有名な言葉です。

30歳間近で修道院に入ることを決意した渡辺さんは、ノートルダム聖心女子大学の3代目の学長に36歳の若さで任命されました。初めての土地、思いがけない役職、未経験の事柄の連続。やがて自身を喪失した渡辺さんは「あいさつしてくれない」、こんなに苦労しているのに「ねぎらってくれない」、「わかってくれない」の「くれない族」になってしまったそうです。

そんな渡辺さんに、一人の宣教師が渡してくれた英語の詩、その冒頭の1行が「置かれた場所で咲きなさい」だったのです。置かれた場所に不平不満を持ち、他人の出方で幸不幸が決まるのではなく、どんなところに置かれても自分の花を咲かせようと「くれない族」と決別した渡辺さん。自分から先に学生にあいさつし、ほほえみかけ、お礼をいうようになると、不思議なことに教職員も学生も、皆明るくなり、優しくなってくれたそうです。

もちろん、どうしても咲けないときもあります。「そんなときには無理して咲かなくてもいい。その代わりに、根を下へ下へと降ろして、根を張るのです。次に咲く花が、より大きく、美しいものとなるために。」と、渡辺さんは言っています。

3月9日は、卒業証書授与式です。3学年の皆さんが、いよいよ社会にはばたきます。新篠津高等養護学校の3年間で培った力を糧に、それぞれの場所でそれぞれの花を咲かせることを、心から願っています。



# 冬のしんしのつ会

進路指導部 安達知子

1月12日(土)にライフオート札幌にて「同窓会総会・冬のしんしのつ会」が開催されました。参加者は卒業生175名でした。同窓会副会長の奥谷さんの挨拶のあと、役員から今年度の行事報告がありました。役員改正の提案では、同窓会会長に奥谷さんが満場一致で決議されました。昼食は、旧職員も含め25名が参加し、円卓を囲んで歓談し、近況報告等のお喋りに華を咲かせていました。余興のビンゴゲームでは、豪華(?)景品がもらえるとあって、「ビンゴ!!」の声があがる度に歓声と拍手が沸きあがりました。その後のカラオケも、時間ぎりぎりまで熱唱&ダンスで盛りあがりました。来年度も、開催を予定しておりますので、より多くの同窓生の参加をお待ちしています。



# 校外スキー学習

スキー担当 川浪康範

毎年岩見沢のホワイトパークで行われる校外スキー学習。今年は連日荒天が続き、2学年のスキー学習が延期になるなどしましたが、事故や怪我無く全学年のスキー学習を終えることができました。

初めてリフトに乗ってゲレンデを滑る生徒、気持ちよくシュプールを描きながら滑る生徒、各々自分の力量に合わせてスキーを楽しんでいました。昼食時には好きなメニューを選び、級友や教師との食事や会話を楽しんでいました。

最後に、今年度もスキー学習の実施にあたり、保護者の皆様に多くの御支援、御協力をいただき感謝しております。また来年度もよろしく願いいたします。



# Welcome to Shinshinotsu special needs high school !

2 学年 ALT 担当 中 村 嘉 祐

11月22日(木)総合的な学習の時間、「世界の中の日本」でALT(外国語指導助手)の先生との学習がありました。1年生の時は、アメリカ人の Aubrey(オーブリー)先生との交流でした。今年は、南アフリカ共和国出身の Annique Harris(アニーク)先生が来校しました。生徒達は、アニーク先生の南アフリカ共和国について、インターネット等を利用して、文化や歴史を調べたり、質問を考えたりしました。学科紹介や自己紹介も、パワーポイント等を用いて、昨年と比べてよりわかりやすい紹介を行うことができました。

生徒達は、アニーク先生の自己紹介での雄大な景色の写真や食べ物の違いに驚いたり、趣味のアニメの「ドラゴンボール」の話でぐっと距離が縮まったりと、フリートークにも花が咲きました。



## 部活動 演劇部

演劇部顧問 山田 勇 気

2月2日(土)江別市自立支援協議会からの招致を受け、「よだかの夢」江別公演が無事終演いたしました。御観劇いただいた皆様、誠にありがとうございました。全道大会から3ヶ月ほどたち、なかなか全員で練習できない状況ではありましたが、高文連の大会とはまた違った、舞台を創り上げることができました。当日、リハーサルに入ると「ここはこういう演技にしたい。」「このセリフはこの言い方にしたい。」など部員たち自身で自分の役を自分のものにしようとする姿勢が見られました。その結果、それぞれのキャラクターの輪郭がしっかりと現れ、特にクライマックスシーンの主役たちの演技は心揺さぶられるものになっていました。演劇は同じ作品でも「イマココ」でしか観られない、感じられない、そこが魅力です。3月16日(土)15:30~、17日(日)13:30~「よだかの夢」が観られる最後の機会となる卒業公演が岩見沢まなみーるにて行われます。ぜひ「イマココ」でしか感じられない演劇体験をしていただければ幸いです。



## 冬休み作品展

文化体育部 山 脇 晃 夫

今年も冬休み作品展に、工作、絵画、自由研究など59点の作品が出品されました。厳正なる審査の結果、クリーニング科1年の福島優菜さんの作品「ラベンダー畑」が最優秀賞に選ばれました。細かいところまでとても丁寧に表現されている素晴らしい作品です。その他の作品も一人一人の個性あふれる力作ばかりでした。次回は、夏休み作品展です。沢山の応募をお待ちしています。

最優秀賞 『ラベンダー畑』  
クリーニング科1年 福島 優菜さん



### 新 生徒会役員決定 !

生徒指導部 林 和憲

昨年12月に平成31年度生徒会役員選挙が実施され、生徒会長1名、副会長2名、会計1名、書記1名の計5名が選出されました。2月6日に任命式が行われ、任期は1年間となります。選挙当日は、各候補とも「あいさつ運動で明るい学校にしたい」「いじめのない学校にしたい」など、熱い思いを演説していました。当選した5名には、生徒の代表という自覚や責任をもって活動することを期待しています。

### 図書室より

情報教育部 松 本 真紀江

新篠津高等養護学校の図書室。校舎の2階の一番西側にあります。開館時間は12:55~13:10の昼休み。毎週水曜日が貸出日、火曜日が返却日、特にこの2日間の来館者は多いです。その他の日も、図書室でのんびり好きな本を読んだり、眺めたりと、遊びに来てくれる常連の皆さんがいます。

2月13日(水)の全校朝会では図書委員会運営による「図書貸出ランキング表彰式」が行われました。図書委員長から「新高養・読書家」のみなさんへ賞状が手渡されました。

今後もたくさんの生徒の皆さんに足を運んでもらえる「図書室」運営を目指していきます。

### 編集後記

2019年になり、暴風雪の警報のため臨時休校や通学生は家庭学習となることが多かったのですが、3学年とも無事に校外スキー学習も終わりました。まだまだ寒い日が続くと思いますので、体調管理にお気を付けください。

さて、もうすぐ3月。3年生がいよいよ巣立ちの季節となりました。残り少ない登校の日々、健康に気をつけて全員が元気に卒業の日を迎えられることを願っています。